

江南市子ども・子育て支援事業計画中間見直し

第4章 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

3 教育・保育の量の見込み及び確保の方策

(1) 幼稚園

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	1号	3歳以上	1,066人	1,058人	1,045人	1,019人	1,012人
	2号		264人	262人	259人	<u>222人</u>	<u>221人</u>
	広域利用		110人	110人	110人	110人	110人
	計		1,440人	1,430人	1,414人	<u>1,351人</u>	<u>1,343人</u>
確保方策			市内	市内	市内	市内	市内
	1号	3歳以上	1,390人	1,390人	1,390人	<u>1,305人</u>	<u>1,270人</u>
	2号		広域利用	広域利用	広域利用	広域利用	広域利用
	計		100人	100人	100人	100人	100人
計		1,490人	1,490人	1,490人	<u>1,405人</u>	<u>1,370人</u>	
確保方策－量の見込み			50人	60人	76人	<u>54人</u>	<u>27人</u>

※量の見込みの広域利用は、犬山市からの利用分が10人、扶桑町からの利用分が100人

確保方策の広域利用は、一宮市での確保分が100人

(2) 保育所

【今後の方向性】

保育所については、市立保育所の利用定員で「量の見込み」を確保できる見込みです。0歳～2歳においては、配置基準による保育士の確保、施設及び設備の整備等を図ります。

計画期間中には、家庭的保育事業等による確保方策は見込みません。ただし、地域の特性や乳幼児定員の充足状況を考慮のうえ、必要な地区等では公募方法により事業実施業者を決定し、確保方策として検討します。なお、今後の家庭的保育事業等の事業実施にあたり、小規模保育事業についてはA型を基本とします。

区 分			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	2号	3～5歳	1,279人	1,269人	1,253人	1,223人	1,214人
	3号	0歳児	92人	112人	133人	152人	170人
		1～2歳	447人	463人	474人	487人	500人
	計		1,818人	1,844人	1,860人	1,862人	1,884人
確保方策 【特定教育・保育施設】	2号	3～5歳	1,384人	1,384人	1,369人	1,381人	1,363人
	3号	0歳児	120人	120人	135人	159人	177人
		1～2歳	696人	696人	696人	720人	720人
	計		2,200人	2,200人	2,200人	2,260人	2,260人
確保方策 【特定地域型保育事業】	3号	0歳児	—	—	—	—	—
		1～2歳	—	—	—	—	—
	計		—	—	—	—	—
確保方策—量の見込み	2号	3～5歳	105人	115人	116人	158人	149人
	3号	0歳児	28人	8人	2人	7人	7人
		1～2歳	249人	233人	222人	233人	220人
	計		382人	356人	340人	398人	376人

4 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保の方策

(2) 放課後児童健全育成事業(学童保育)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	低学年	873人	831人	808人	791人	785人
	高学年	377人	379人	373人	377人	359人
	合計	1,250人	1,210人	1,181人	1,168人	1,144人
確保方策		880人	964人	1,154人	<u>1,422人</u>	<u>1,422人</u>
確保方策－量の見込み		▲370人	▲246人	▲27人	<u>254人</u>	<u>278人</u>

(8)ファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)

【今後の方向性】

平成27年度からは、支援を行う対象を小学校4年生までに拡大しました。今後は、小学校6年生までに事業の拡大を検討していきます。

依頼会員と援助会員のコーディネート等、支援体制を引き続き充実し、利用を促進します。また、支援を行う対象学年の引き上げに対しても、継続して援助会員の講習会を実施し、依頼会員への要望に対応できるよう援助会員の増加に努めます。